

四日市大学と菰野町との包括連携協定の締結（８月１０日）

令和４年８月１０日（水）午前１０時から、菰野町庁舎４階大会議室にて、菰野町から柴田孝之町長他、北口教育長、片岡総務課長、加藤企画情報課長、縣コミュニティ振興課長、本学から岩崎恭典学長他、小林副学長、鬼頭副学長、小田事務局長、大川庶務課・社会連携課長が参加して、本学と菰野町との包括連携協定が締結されました。

本協定は、本学と菰野町が有する人的・知的・物的資源を活用し、幅広い分野で連携及び協力することにより、地域を担う人材育成と新たな価値の創造による地域社会の発展に寄与することを目的としています。

締結式は、柴田町長と岩崎学長それぞれが、協定書に署名し、柴田町長からは町の発展に寄与するために大学の専門的な知見を町に取り込んでいきたいとの意欲が示され、岩崎学長からは町をフィールドに学生たちの学ぶ場を広げていきたいと応えられました。

本学と菰野町では、今回の包括連携協定締結を記念して、自治体職員も含んだ一般市民向けの記念講座を予定しています。詳細は後日発表されます。



署名する菰野町の柴田町長（手前）と四日市大学の岩崎学長（奥）



署名を終えて記念撮影に応じる柴田町長（左）と岩崎学長（右）